

第2回 苫小牧港カーボンニュートラルポート検討会 議事概要

(令和4年5月20日(金) 14:00~16:00)

議題1 苫小牧港カーボンニュートラルポート形成計画の策定に向けた情報提供

I カーボンニュートラルポート形成に関する全国先行事例の動向について

- ・北海道開発局港湾計画課より、全国 21 港湾 2 地域におけるカーボンニュートラルポート（以下「CNP」）検討会の開催状況と、CNP 形成計画策定に向けた取組が進む全国の先行事例を紹介した。

II 苫小牧港カーボンニュートラルポート形成に向けた基礎調査の結果について

- ・北海道開発局港湾計画課より、令和3年度に北海道開発局で実施した苫小牧港の CNP 形成に向けた基礎調査の結果を報告した。
- ・具体的には、調査対象者の選定、苫小牧港周辺の温室効果ガス排出量の推計結果（2013 年度、2020 年度）、対応を検討するための当面の目標案（2030 年度 46%削減、2050 年カーボンニュートラル（2013 年度比））、当該推計結果等を前提とした目標達成に向けた取組シナリオ等を説明した。
- ・参加者からの意見として、水素やアンモニアといった脱炭素エネルギーだけではなく、移行期における LNG やバイオマスといったエネルギーの活用方針についても検討すべきといった意見があった。

議題2 脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化に資する取組のご紹介

I 液化 CO2 船舶輸送実証について

- ・日本 CCS 調査株式会社 CO2 輸送推進部の野澤寿次様より、CO2 の輸送形態、CO2 輸送の技術開発、CO2 船舶輸送実証についてご紹介いただいた。

II 水素・FC 関連の取組について

- ・豊田通商株式会社ネクストモビリティ推進部の井上幾郎様より、これまでの水素供給・利活用、FC（燃料電池）モビリティ関連の取組やプロジェクトについてご紹介いただいた。